

第618回 定期演奏会

The 618th Subscription Concert of the Kyoto Symphony Orchestra

下野竜也の「ハルモニレーレ」

ベートーヴェンからアダムズへ「和声」を感じて

指揮 下野 竜也 (常任首席客演指揮者)

Conductor : Tatsuya SHIMONO (Principal Guest Conductor)

ピアノ アンナ・フェドロヴァ

Piano : Anna FEDOROVA

ベートーヴェン：ピアノ協奏曲第5番変ホ長調「皇帝」op.73

ジョン・アダムズ：ハルモニレーレ

Beethoven : Concerto for piano and orchestra No.5
in E-flat major "Emperor" op.73

John Adams : Harmonielehre

©Naoya Yamaguchi

京都市交響楽団

2017 11/25^土・11/26^日

京都コンサートホール

京都市営地下鉄烏丸線「北山」駅下車、出口1・3番から南へ徒歩約5分

午後2時30分開演 (午後1時30分開場)

Sat, November 25, 2017 / 2:30PM

Sun, November 26, 2017 / 2:30PM

Kyoto Concert Hall

開演前 (午後2時10分ごろから) は指揮者による「プレトーク」、
終演後は「レセプション」でお楽しみください。

「プレトーク」はホール・ステージ上にて、「レセプション」はホール・ホワイエにて開催します。

入場料 **S ¥5,000** **A ¥4,500** **B ¥3,500** **P ¥2,000** (舞台後方席)当日残席がある場合のみ発売 ▶ 学生券&後半券 **S ¥2,000** **A ¥1,500** **B ¥1,000**※学生券は開演1時間前から (学生証をご提示ください)、後半券は開演後から休憩終了 (後半開始)
まで発売 (学生券は、席種は選べますが、座席指定はできません)。

- ◆1歳以上未就学のお子様は「託児ルーム」(有料・要予約)をご利用ください。
(お子様お1人につき1,000円/2017年11月17日までに京響075-711-3110へお申し込みください)
- ◆10枚以上のチケットお申し込みには団体割引 (10%OFF) があります。
京響 (075-711-3110) までお問い合わせください。

プレイガイド (電話予約)

- 京都コンサートホール… (075) 711-3231 ●ロームシアター京都… (075) 746-3201
- 24時間オンラインチケット購入… <https://www.e-get.jp/kyoto/pt/>
- チケットぴあ… (0570) 02-9999 Pコード315-348
- ローソンチケット… (0570) 000-407 Lコード53384



©伊藤菜々々

お問い合わせ

京都市交響楽団 (075) 711-3110 <http://www.kyoto-symphony.jp/>
京都コンサートホール (075) 711-3231 <http://www.kyotoconcerthall.org/>

◎未就学のお子様のご入場はお断りいたします。

◎都合により曲目、出演者等が変更となる場合がございます。

助成：文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術創造活動活性化事業)

公益財団法人アフィニス文化財団 Affinis ETIQUETTE

主催：公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団 京都市



協賛：ローム株式会社

協力：株式会社ドルチェ楽器

後援：(株)エフエム京都

発行：公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団

美しいひびき、感動にみちた
音楽との出会いをお届けします。Rohm Music
Foundation
ロームミュージックファンデーション

京都市交響楽団

第618回定期演奏会

4月から常任首席客演指揮者に就任した下野竜也が取り上げるのは、1947年生まれアメリカのミニマル音楽の作曲家ジョン・アダムズによる「ハーモニーレーレ」(和声学)。シンプルな素材が少しずつ、かつドラマティックに和声を変えて反復され、広がっていく様はまさに衝撃。数々の国際コンクールに優勝・入賞して世界的に活躍する若きピアニスト、アンナ・フェドロヴァのベートーヴェン「皇帝」とともに、「和声」の真の意味を体感してみませんか？

The 618th Subscription Concert of the Kyoto Symphony Orchestra

指揮

下野 竜也 (常任首席客演指揮者)
Conductor : Tatsuya SHIMONO (Principal Guest Conductor)



©Naoya Yamaguchi

1969年鹿児島生まれ。鹿児島大学教育学部音楽科を経て、桐朋学園大学音楽学部附属指揮教室で学ぶ。1996年にはイタリア・シエナのキジアーナ音楽院でオーケストラ指揮のディプロマを取得。1997年大阪フィル初代指揮研究員として、(故) 朝比奈隆氏をはじめ数多くの巨匠の下で研鑽を積む。1999年文化庁派遣芸術家在外研修員に選ばれ、ウィーン国立演劇音楽大学に留学、2001年6月まで在籍。2000年東京国際音楽コンクール〈指揮〉優勝と齋藤秀雄賞受賞、2001年プザンソン国際指揮者コンクールの優勝で一躍脚光を浴び、以降、国際的な活動を展開。国内の主要オーケストラに定期的に招かれる一方、海外においても、ローマ・サンタ・チェチーリア国立アカデミー管、ミラノ・ヴェルディ響、ストラズブルフィル、ボルドー管、ロワール管、ウィーン室内管、カンヌPACA管、チェコフィルハーモニー管、シュツットガルト放送響、南西ドイツフィルコンスタンツ、シリコンバレー響など次々と客演を重ねている。読売日本交響楽団の初代正指揮者(2006年～2016年)を経て、同団首席客演指揮者(2013年～2017年3月)として、10年余りの間にヒンデミットとドヴォルジャークを軸としつつ新作初演まで取り組む意欲的な姿勢とプログラム構成で高い評価を獲得。更に2014年4月からは京都市交響楽団の常任客演指揮者に就任し、2017年4月には、同団常任首席客演指揮者に就任。2011年から音楽監督を務める広島ウインドオーケストラとは、吹奏楽の分野に新たな一石を投じる活動で注目を集めている。2017年4月広島交響楽団音楽総監督に就任。これまでに、2002年出光音楽賞、渡邊曉雄音楽基金音楽賞、2006年第17回新日鉄音楽賞・フレッシュアーティスト賞、2007年第6回齋藤秀雄メモリアル基金賞、平成24年度(第63回)芸術選奨文部科学大臣賞、平成25年度第46回MBC賞、2014年度第44回東燃ゼネラル音楽賞奨励賞、平成28年第67回南日本文化賞特別賞などを受賞。鹿児島市ふるさと大使。おじゃんせ霧島大使。2017年4月、京都市立芸術大学音楽学部指揮専攻教授に就任。
公式ホームページ <http://www.tatsuyashimono.com/>

ピアノ

アンナ・フェドロヴァ
Piano : Anna FEDOROVA



ウクライナ生まれのアンナ・フェドロヴァは、世界的に活躍する若きピアニストの一人として、早くからその音楽的成熟と確かな技巧で注目を集めている。幼少期よりその才能は開花し、愛らしい見た目とは対照的なその音楽表現の深さと力強さで聴衆に驚きを与え魅了し続けている。キエフ音楽院、イタリアのイモラ国際音楽アカデミー、ロンドンの王立音楽院に学び、ルービンシュタイン記念国際ピアノコンクール(2009年)第1位をはじめ、多数の優勝・入賞歴を誇る。さらにブレンデル、プレスラー、シフなどの著名ピアニストから芸術面の指導を受けている。すでに、カーネギーホールやアムステルダム・コンセルトヘボウ、チューリヒ・トーンハレをはじめとした世界各地の著名ホールで演奏しているが、とりわけアムステルダムでは、16歳の時にショパン：ピアノ協奏曲第2番でデビューして以来、すでに30回以上の出演を続けている。また、スイスのヴェルビエ、ルービンシュタイン・ピアノフェスティバル、ミラヴィニアなどの国際音楽祭にも招かれている。ネザール・フィル、ハーグ・レジデンティ管、ローザンヌ室内管、グラス響、北西ドイツフィル、読売日響などのオーケストラで、ヤープ・ヴァン・ズウェーデン、準・メルクル、ハワード・グリフィス、ユストゥス・フランツといった指揮者と協演を重ねている。2013年、コンセルトヘボウにおける「サンデー・モーニング・コンサート」で演奏したラフマニノフの協奏曲第2番のライブ映像がYouTubeで約900万回視聴されるなど、現在注目のピアニストである。



©伊藤菜々子

京都市交響楽団 Kyoto Symphony Orchestra

日本唯一の自治体直営オーケストラとして1956年創立。2008年4月第12代常任指揮者に広上淳一が就任。2014年4月から常任指揮者兼ミュージック・アドヴァイザーに広上淳一、常任首席客演指揮者に高関健、常任客演指揮者に下野竜也が就任。2015年広上淳一とともに「第46回サントリー音楽賞」受賞。同年6月広上淳一指揮のもとヨーロッパ公演で成功を収め、2016年は創立60周年記念国内ツアーと京都市内で「ふらっとコンサート」を開催し、平成28年度地域文化功労者表彰を受ける。「第37回音楽クリティック・クラブ賞」本賞受賞。2017年4月からは下野竜也を常任首席客演指揮者に据えて広上・高関・下野による3人指揮者体制を確立し、文化芸術都市・京都にふさわしい「世界に誇れるオーケストラ」として更なる前進を図っている。

2017 9/2 (土)
から発売!



©Mieko Urisaka

特別演奏会「第九コンサート」

井上道義、入魂の「第九」!
感動の嵐を呼ぶベートーヴェンの「歓喜の歌」

日時：2017年12月27日(土) 午後7時開演
2017年12月28日(日) 午後7時開演

会場：京都コンサートホール

指揮：井上 道義 合唱：京響コーラス
独唱：菅 英三子 (ソプラノ) 林 美智子 (メゾソプラノ)
笛田 博昭 (テノール) ジョン・ハオ (バス)
曲目：ベートーヴェン：序曲「コリアン」op.62 (12/27公演)
ショスタコーヴィチ：ジャズ組曲第1番 (12/28公演)
ベートーヴェン：交響曲第9番二短調「合唱付」op.125 (両日とも)

❖ 次回予告 ❖

2017 10/13 (金)
から発売!

特別演奏会「ニューイヤークンサート」

シェレンベルガーが贈る珠玉のモーツァルトで新年を!
オーボエ協奏曲吹き振り&優雅なバレエ音楽と最晩年の交響曲

日時：2018年1月7日(日) 午後2時30分開演

会場：京都コンサートホール

指揮&オーボエ：ハンスイェルク・シェレンベルガー
曲目：モーツァルト：バレエ音楽「イデメネオ」K.367
モーツァルト：オーボエ協奏曲ハ長調 K.314 (285d)
モーツァルト：交響曲第39番変ホ長調 K.543



入場料 S ¥5,500 A ¥4,500 B ¥3,500

入場料 S ¥5,500 A ¥4,500 B ¥3,500 P ¥2,000 (舞台後方席)